

(議長)

次に、塚本議員の発言を許可致します。

「塚本議員」

はい。

(議長)

塚本議員。

「塚本議員」

えー、本定例会において、私から2問の質問をさせていただきます。

まず第1問目ですが、えー、全国体力テスト、全国体力・運動能力・運動習慣等調査これらの結果の活用についてであります。

道教委では、えー2030年度の、これ2023年ですね。ちょっと年号が間違っ
て、今年の結果の全国体力テストの結果を取りまとめております。道内では檜山の小学5年、これが男女共、連続でトップの素晴らしい成績になっております。全国平均からも飛び抜けた好成績となっております。

一方、中学では、道内では十勝が全国平均を上回った結果となっております。十勝では、そういう体力をつけるという部分での朝食を食べない生徒、児童生徒の食生活改善に力を入れているというふうに伺っております。

せっかく檜山での小学校での素晴らしい成績をあげながら、中学校でなかなか体力が伸び悩んでいるということでもありますので、中学の年代での体力向上に向けた対応として、このような基本的な生活習慣を確立するための取り組みも含めた対応が必要と考えておりますので、教育委員会の考え方をお伺い致します。

「教育長」

教育長。

(議長)

教育長。

「教育長」

中学生の体力向上に向けた取り組みに関するご質問でございます。

全国体力テストは、小学5年生と中学2年生で実施され、北海道内においては、小学生は比較的高めの結果となっているものの、中学生は全国平均を下回る結果となっており、北海道教育委員会では、中学生の体力向上に向け、体育の指導経験が豊富な教員を重点的に配置し、授業づくりを支援しているところであります。

塚本議員からは、十勝を例に、基本的な生活習慣を確立するための取り組みが必要ではないかとの質問でございますが、江差町教育委員会では、年に2回、町内の全児童生徒を対象とした生活リズムチェックシートの取り組みを実施し、朝食を含めた食事の回数や家庭での学習状況、睡眠時間等を把握し、児童生徒の生活改善や学校での指導に活用しております。

基本的な生活習慣は、体力向上だけではなく、児童生徒の健全な育成に欠かせないものであると認識しておりますので、今後も引き続き、これらの取り組みの充実を図って参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

(議長)

塚本議員。

「塚本議員」

えーたまたま、えー役場の下の方のパネル展もありましたが、子どもたちの健康には本当に食が大事ですので、それが学力向上にも繋がるというふうに判断していますので、今後も継続した調査とそれを踏まえた対応を宜しくお願い致します。

それでは第2問目に入らせて頂きます。

小中学校で使用されている学習用端末(タブレット)ですが、これの個人情報の保護についてであります。

江差町では、児童生徒に学習用端末が配布されております。端末では民間業者の学習用アプリが使用され、生徒児童の氏名やテスト結果などのデータが集積されております。

しかしあの一、昨年4月施行の改正個人情報保護法で、自治体に義務づけられた利用目的の特定をしっかりと明示をしていない事例が数多くあると伺ってます。

このことについて、江差町における対応をお伺いします。

「教育長」

教育長。

(議長)

教育長。

「教育長」

えー学習用端末の個人情報保護に関するご質問にお答え致します。

議員ご指摘のとおり、昨年4月に施行された改正個人情報保護法では、個人情報の利用目的の特定と明示が自治体に義務付けられ、学校を含めた教育委員会も同様とされたところでございます。

これを受け、文部科学省において教育データの利活用に係る留意事項が公表され、本年３月には議員ご指摘の利用目的の特定と明示が必須であることが強調された、改訂版が公表されました。

教育委員会では、この留意事項に基づき、児童生徒本人や保護者などの個人情報に関する利用目的を特定し、明示した案を既に作成しており、学校などの関係機関と協議を経た上で、今学期中に児童生徒や保護者に対し周知図って参りたいと考えておりますのでご理解願います。

「塚本議員」

議長。

(議長)

塚本議員。

「塚本議員」

えー現在、えー保護者に対する説明をする段階まで至っているということをお伺いしましたので、速やかに実施され、子どもたちの個人情報しっかり守られるようお願いして、質問を終わります。

(議長)

以上で、塚本議員の一般質問を終わります。